

### 30. 小児脳腫瘍

×

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん

※別紙5に入力した内容が反映されています。

※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制

○:あり ×:なし

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日～12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
	状況	実績				体外 照射	定位 放射線 療法	IMRT	小線源 治療	治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1			状況							ア <a href="http://">http://</a>		
2			実績							イ <a href="http://">http://</a>		
3			状況							ア <a href="http://">http://</a>		
4			実績							イ <a href="http://">http://</a>		
5			状況							ア <a href="http://">http://</a>		
			実績							イ <a href="http://">http://</a>		

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例:神経膠腫、頭蓋咽頭腫、髓芽腫、胚細胞腫